□平成 30 年度 事務事業評価（平成29年度実施事業事後評価）シート ／ 平成 31 年度 実施計画調書 （□新規 ☑拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持 ）

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は，代表的なものを1つ記入してください。また，該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合，代表的なものを1～2個記入してください。

事務事業名	ポリテクセンター茨城経費	補助区分	□ 国補 □ 県補 ☑ 市単	終期	□ 決まっている （平成 年度まで） ☑ 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	5	項	1	目	1	事業	3
担当部	経済環境部	担当課	商工観光課	担当係	商工	係	作成者	直井 道正	内線（電話番号）	2430	シート作成日	H30.10.17	部長決裁日			

位置付けられている計画等	□ じょうそう未来創生プラン前期基本計画 □ 常総市復興計画 □ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略	□ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 □ 市民等からの要望 □ その他の計画 （ 名称 ： ）	根拠法令及び市条例等 □ 国の定める法律 （ 名称 ： ） □ 国・県からの通達等 （ 名称 ： ） □ 市の条令・要綱・規則等 （ 名称 ： ）

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで，①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で，「現状や課題」はどうなのか？→ ③そのためには何をするべきか？ という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	【現状】ポリテクセンターの土地賃借料の受入及び支払い，水海道駅～ポリテクセンター間において，受講生及び職員の送迎を行う。 【課題】送迎車両の老朽化	▶	誰・何を対象に	受講生	▶ 望ましい状態 求職中の方に積極的にポリテクセンターの訓練をご利用いただき，希望の職へ就職できるように支援する。
			どのような方法・手順で	水海道駅～ポリテクセンター間の円滑な送迎により，利便性を向上し，雇用の促進につなげる。	

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標（定量）の設定が困難な場合は，文言目標（定性）でも結構です。なお，指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが，この場合，設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	受講者数	単位	人	目標値	100人アップ	目標年次	平成	年度	指標及び目標値設定の考え方（又は指標・目標値を設定できない場合の理由）	受講生の利便性を向上させることにより，受講者数をアップさせる。

4 事務事業の実績 Ⓓ

☞ 当該事業の予算を使って，『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお，業務が12個以上ある場合，代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度 業務名	活動量	平成28年度 業務名	活動量	平成29年度 業務名	活動量
事務事業を構成する主な業務	① 土地賃借料の支払い	2回	① 土地賃借料の支払い	2回	① 土地賃借料の支払い	2回
	② 運転業務に係る諸経費支払い（報酬，燃料費等）	12回	② 運転業務に係る諸経費支払い（報酬，燃料費等）	12回	② 運転業務に係る諸経費支払い（報酬，燃料費等）	12回
	③ その他車両に係る経費支払い（点検料，修理等）	5回	③ その他車両に係る経費支払い（点検料，修理等）	5回	③ その他車両に係る経費支払い（点検料，修理等）	5回
	④ 訓練等の情報提供	10回	④ 訓練等の情報提供	10回	④ 訓練等の情報提供	10回
	⑤		⑤		⑤	
	⑥		⑥		⑥	
	⑦		⑦		⑦	
	⑧		⑧		⑧	
	⑨		⑨		⑨	
	⑩		⑩		⑩	
	⑪		⑪		⑪	
	⑫		⑫		⑫	
	目標値に対する実績値	人	目標値に対する実績値	人	目標値に対する実績値	人
決算額	計 9,012,362 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 9,012,362 円	計 8,505,792 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 8,505,792 円	計 8,860,206 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 8,860,206 円
	（住民一人あたりの行政コスト）	146 円	（住民一人あたりの行政コスト）	140 円	（住民一人あたりの行政コスト）	147 円

5 担当者評価 Ⓒ

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果		成果内容
問題点		

6 担当部長及び担当課長評価 Ⓒ

☞ 担当部長・課長で協議のうえ，評価してください。

事務事業の方向性

□ 拡充 □ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 Ⓟ

☞ 今後3年間の事業内容について，どのようなことを実施していくつもりなのか，具体的に記入してください。なお，予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	土地賃借料の支払い及び送迎業務に必要な事務を行う。	土地賃借料の支払い及び送迎業務に必要な事務を行う。 送迎車が老朽化しているため，車両を購入する。	土地賃借料の支払い及び送迎業務に必要な事務を行う。

予算額									
歳出	計	8,944 千円	歳出	計	12,721 千円	歳出	計	8,944 千円
歳入	特定財源	千円	歳入	特定財源	千円	歳入	特定財源	千円
	一般財源	8,944 千円		一般財源	12,721 千円		一般財源	8,944 千円
	計	8,944 千円		計	12,721 千円		計	8,944 千円

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会（市民）の意見

10 最終評価（行政改革推進本部） Ⓒ

事務事業の方向性

□ 拡充 □ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由 Ⓐ

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容

送迎車が老朽化していることから，新たに購入し，年々増加している修理にかかる費用を削減するとともに，安全性を確保する。急遽運行ができないなどのトラブル発生を未然に回避し，受講生の交通手段を担保する。